

平成 29 年度

神奈川県公立高等学校入学者選抜学力検査問題

共通選抜 全日制の課程

III 数 学

注 意 事 項

- 1 開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
- 2 問題は問7まであり、1ページから6ページに印刷されています。
- 3 計算は、問題冊子のあいているところを使い、答えは、解答用紙の決められた欄に、記入またはマークしなさい。
- 4 数字や文字などを記述して解答する場合は、解答欄からはみ出さないように、はっきり書き入れなさい。
- 5 マークシート方式により解答する場合は、その番号の○の中を塗りつぶしなさい。
- 6 答えに無理数がふくまれるときは、無理数のままにしておきなさい。根号がふくまれるときは、根号の中は最も小さい自然数にしなさい。また、分母に根号がふくまれるときは、分母に根号をふくまない形にしなさい。
- 7 答えが分数になるとき、約分できる場合は約分しなさい。
- 8 終了の合図があったら、すぐに解答をやめなさい。

受 檢 番 号								番
---------	--	--	--	--	--	--	--	---

問1 次の計算をしなさい。

(ア) $(-7)+(-9)$

(イ) $-\frac{1}{3}+\frac{3}{8}$

(ウ) $32a^2b \div 4ab$

(エ) $\sqrt{75} + \frac{12}{\sqrt{3}}$

問2 次の問いに答えなさい。

(ア) $(x+5)(x+9)-(x+6)^2$ を計算しなさい。

(イ) $(x-3)^2-2(x-3)-35$ を因数分解しなさい。

(ウ) 2次方程式 $2x^2-5x-1=0$ を解きなさい。

(エ) 右の図において、四角形ABCDは平行四辺形であり、
点Eは辺ADの中点である。

また、点Fは辺BC上の点で、 $BF : FC = 3 : 1$ であり、
点Gは辺CD上の点で、 $CG : GD = 2 : 1$ である。

線分BGと線分EFとの交点をHとするとき、線分BH
と線分HGの長さの比を最も簡単な整数の比で表しなさい。

